

プログラム名	働くこと（ワークルール）と社会保険			
団体名	東京都社会保険労務士会			区分 講 教
対象者	小 中 他	小学生4～6年、中学生全学年、特別支援学校、教員、PTA対象。	対象分野	学校 学外 研修
		主に学校支援活動（授業支援）を対象。その他分野も応相談。		

プログラムのねらい

小学生に対しては、「働くこと」の大切さや「社会は支え合い」であることを、学校の係など身近なところでも支え合いで成り立っていることを事例を交えながら解説し、社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さを分かってもらうことを目的としています。

中学生に対しては、ワークルールの基礎知識と社会保険の制度によって日本は支え合っていることを事例を交えながら解説し、将来の職業生活との関連の

中で、今の学習の必要性や大切さを理解してもらうことを目的としています。

児童・生徒の皆さんが「生きる力」を備え、社会の中で自分の役割を見出し、充実した日々を送れるように、その一助となりたくて願っております。

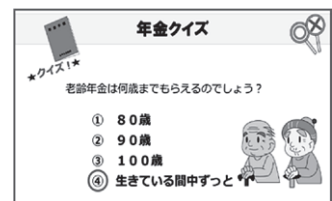
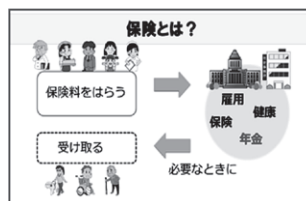
プログラムの内容

必要コマ数 1コマ

《授業（約45～50分）の内容》 次の内容を基に希望を聴いて構成します。

○小学校 4・5・6年生

- 働くことについて
 - 働いてどんなこと？
 - 働くときに大切なこと
 - ※いろいろな仕事ワークシート
- 社会の支え合いのしくみ
 - 身近なしくみ 健康保険と年金
 - ※社会の支え合いのしくみワークシート



令和4・5年度実績	☒ 小学校 ☒ 中学校 ☒ 高校 ☒ 特別支援学校 ☒ その他（ ）
	令和4年度実績（都内） 104校（284回） 令和5年度実績（都内） 126校（314回） ☐ 教科（ ） ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） ☐ 教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） ☐ 教員対象研修 ☐ PTA等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他（ ）

支援活動の概要紹介

社会保険労務士は労働（ワークルール）や社会保険に関する法律の専門家です。当会では将来を担う児童・生徒に対して、キャリア教育等の支援活動を行っております。上記プログラムは一例であり、ご要望に応じて構成を変えることも可能です。他に小学生、中学生対象のプログラム、教員、PTA向けに労働関係セミナーや、特別支援学校向けには、障害年金セミナー等も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	要相談（実費等） 可能な限り交通費、資料印刷代を希望
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクターとスクリーンを用意してください。 リモート授業をご希望の場合は別途ご相談ください。		
連絡先	部署名・担当者	業務第一課 荻部・山崎・曳地	
	プログラム紹介 WEB	https://www.tokyosr.jp/education/	
	電話	03-5289-0751	
	e-mail	gakkokyoiku@tokyosr.jp	